



ものづくり×イノベーション ～研究開発現場からの最新情報！～ 工業技術総合センターが諏訪圏工業メッセ 2022 へ出展します

工業技術総合センターは諏訪圏工業メッセ 2022 に出展し、保有する技術シーズ及び県内企業様を支援するための事業等を紹介します。会場における技術相談も対応可能ですので、ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。

1 展示期間

令和4年(2022年)10月13日(木)～10月15日(土)
午前10時～午後4時
(最終日 午前10時～午後3時)

2 会場 諏訪湖イベントホール
(諏訪市湖岸通り5-11-90)

3 ブース番号 C-07 (ソリューションゾーン)

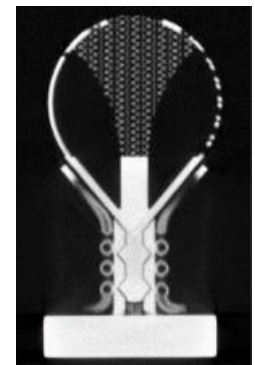
4 主な展示内容

《パネル展示》

3Dデジタル生産技術 実装化研究拠点	3Dデジタル生産技術で設計、試作、評価まで一貫支援する研究開発拠点を紹介します。
めっき技術	高価な原料を用いない新しいめっき技術や、めっき用の新しいマスクング材など、センターの最先端めっき技術を紹介します。
カーボン排出量可視化・削減支援事業	温室効果ガス(CO ₂)排出量の可視化・削減に取り組む事業者への支援概要を紹介します。



【金属積層造形品】



【X線CT装置による形状評価】

温室効果ガス
(CO₂)

可視化

削減

普及啓発

2030年までにカーボン
正味排出量6割減
(長野県ゼロカーボン戦略)

【カーボン排出量可視化・削減支援事業】

《実物展示》

金属積層造形装置 による試作品	金属積層造形装置により試作した「アルクマ」や「地球儀」等の複雑形状を持つサンプルです。正確で緻密な造形をご確認ください。
実験用陽極接合装置 (センター独自開発)	センサー等に用いる基板を作成する際、原材料となるガラスとシリコンウエハを強力的に接合することができる装置です。
自己校正型デジタル 可変抵抗器 (センター独自開発)	電気設備業者などが使用する絶縁抵抗器の点検等に使用する装置です。自己校正機能により、短時間で簡単に試験を実施できます。

独自開発!



【自己校正型デジタル可変抵抗器】

- ・操作や校正試験が楽!
- ・合成抵抗誤差が1/20に減!

工業技術総合センター 技術連携部門
(部門長) 風間 武 (担当) 清水北斗
電話 026-268-0602
F A X 026-291-6243
E-mail gijuren@pref.nagano.lg.jp

産業労働部 産業技術課 技術振興係
(課長) 倉島 浩 (担当) 岩野悠佑
電話 026-235-7196 (直通) (内線 2939)
F A X 026-235-7496
E-mail sangi@pref.nagano.lg.jp